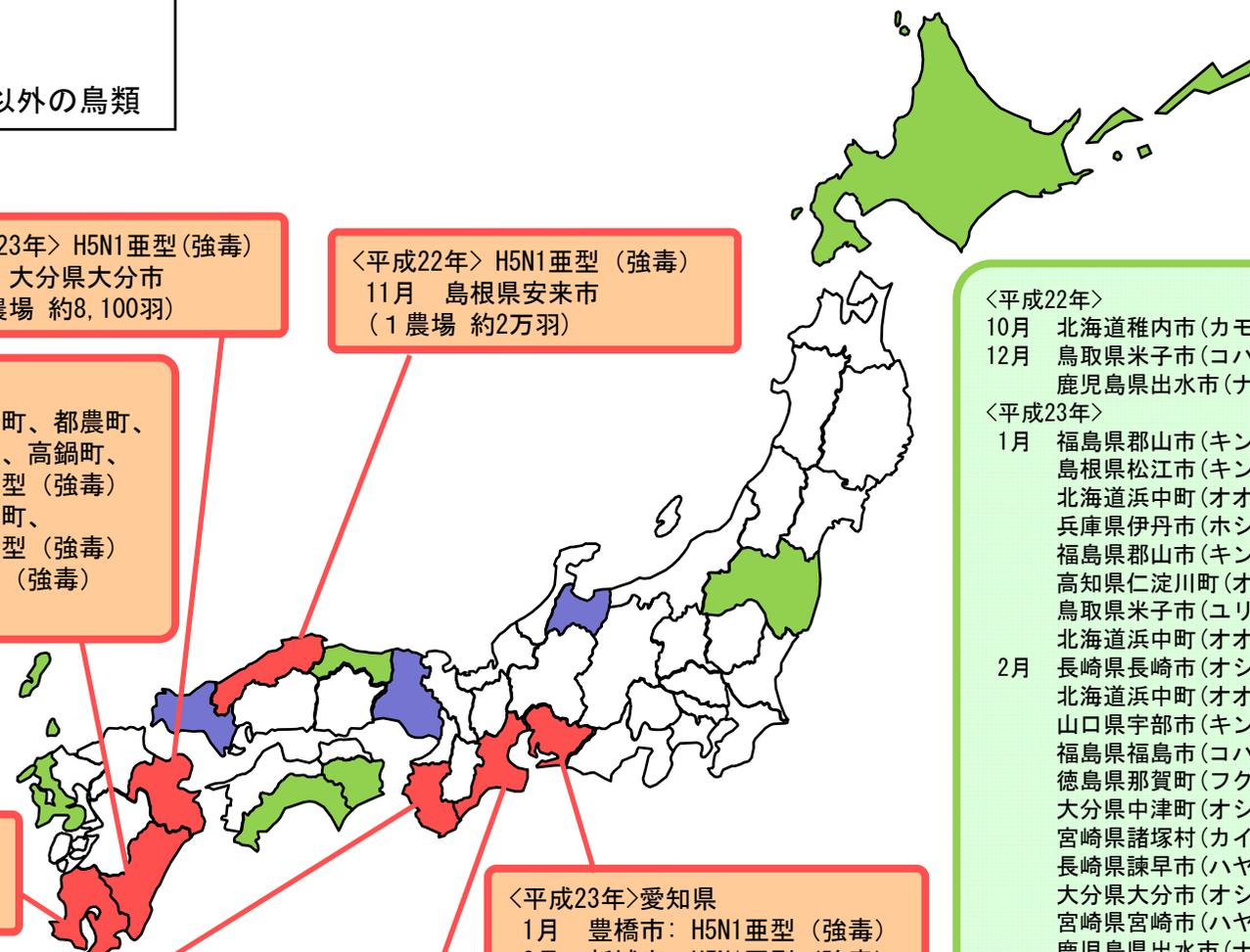


日本における高病原性鳥インフルエンザの確認状況

平成23年2月21日

- : 家きん
- : 野鳥
- : 家きん以外の鳥類



〈平成23年〉 H5N1亜型 (強毒)
2月 大分県大分市
(1農場 約8,100羽)

〈平成22年〉 H5N1亜型 (強毒)
11月 島根県安来市
(1農場 約2万羽)

〈平成22年〉
10月 北海道稚内市 (カモの糞)
12月 鳥取県米子市 (コハクチョウ)
鹿児島県出水市 (ナベヅル)

〈平成23年〉
1月 福島県郡山市 (キンクロハジロ)
島根県松江市 (キンクロハジロ)
北海道浜中町 (オオハクチョウ等)
兵庫県伊丹市 (ホシハジロ・カイツブリ)
福島県郡山市 (キンクロハジロ)
高知県仁淀川町 (オシドリ)
鳥取県米子市 (ユリカモメ・キンクロハジロ)
北海道浜中町 (オオハクチョウ)

2月 長崎県長崎市 (オシドリ)
北海道浜中町 (オオハクチョウ)
山口県宇部市 (キンクロハジロ)
福島県福島市 (コハクチョウ)
徳島県那賀町 (フクロウ)
大分県中津町 (オシドリ)
宮崎県諸塚村 (カイツブリ)
長崎県諫早市 (ハヤブサ)
大分県大分市 (オシドリ)
宮崎県宮崎市 (ハヤブサ)
鹿児島県出水市 (ナベヅル)
栃木県宇都宮市 (ハヤブサ)

〈平成23年〉宮崎県
1月 宮崎市 (佐土原町)、新富町、都農町、川南町、延岡市 (北川町)、高鍋町、宮崎市 (高岡町) : H5N1亜型 (強毒)
2月 高千穂町、都農町、門川町、宮崎市 (高岡町) : H5N1亜型 (強毒)
延岡市 (北浦町) : H5亜型 (強毒)
(12農場 約99万羽)

〈平成23年〉H5N1亜型 (強毒)
1月 鹿児島県出水市
(1農場 約8,600羽)

〈平成23年〉愛知県
1月 豊橋市 : H5N1亜型 (強毒)
2月 新城市 : H5N1亜型 (強毒)
(2農場 約17万羽)

〈平成23年〉 H5N1亜型 (強毒)
2月 和歌山県紀の川市
(1農場 約10万羽 他に疫学関連2万羽)

〈平成23年〉 H5N1亜型 (強毒)
2月 三重県南牟婁郡
(1農場 約67,000羽)

〈平成22年〉
12月 富山県高岡市 (動物園のコブハクチョウ)

〈平成23年〉
2月 兵庫県加東市 (公園のコブハクチョウ)
山口県宇部市 (公園のコクチョウ)